

自立した未来へ

令和3年3月4日 キャリア教育部 発行

今号は高卒就職についての特集です！

1 高卒で就職を希望する人

穂ヶ丘高校を卒業する生徒のなかで学校斡旋で就職する人は、例年10人前後で、全体の割合で10%程度です。今年度は2月上旬までに下の7社に内定しています。

	企業名	職種
1	アントラス 株式会社	技術職（システムエンジニア）
2	株式会社 かにや	販売・接客
3	社会福祉法人 大三島育徳会	介護職員
4	株式会社 アクロス	イベント会場を創る仕事
5	株式会社 アンテンドゥ	パン洋菓子製造（プーランジェ）
6	株式会社 坂牧工務店	大工
7	株式会社 升本フーズ	直営店舗でのお弁当の販売

では、就職を選択する理由は何かとえば、人によってさまざま。



『進学してまで学びたいことがない。』
『進学費用が準備できない。』
『早く経済的に自立して、社会に出たい。』
『働いて、少しでもお金を稼いで、親に楽をさせてあげたい。』

就職を選んだ理由も大切ですが、就職するのに一番大切なことは、**「働く心構えができているか」**ということです。

2 働く心構えについて

高卒就職を目指す人は卒業年次までに、次の三つの心構えが必要です。

- 一、理由が「発熱」でも「サボリ」でも、欠勤や遅刻が会社の業務を遅れさせ、損害を与えることは変わらない。**心身の健康を保ち**、安定して勤務できる**基本的な生活習慣**を身につけること。
- 二、働くということは賃金をもらうこと。会社は賃金以上の研修費・福利厚生費もあなたのために使っている。「決められた時間をこなす」のではなく、どうすれば会社の利益を生み出せるか考え行動し、**責任**をもって務めを果たすこと。
- 三、新入社員はわからない事だらけ、失敗だらけ。わからないことはすぐに上司や先輩に尋ねる。失敗したらすぐ上司や先輩に報告し相談する。そのために**いろいろな人と明るく積極的にコミュニケーションを取れるようにすること**。

3 高卒就職のルールと流れ

- 高校生の就職活動は、全国一斉で試験開始の時期が決まっていたり、会社見学や受験申込みは学校を通して行う等（縁故就職は除く）、活動には守るべきルールがあります。期日を守れなかったり、自分勝手な行動したりすることは、絶対に許されません。
- 内定後は辞退不可です。受験する企業は慎重に選びましょう。
- 7月以降は会社選び、会社見学、履歴書の作成、面接や作文の練習などでとても忙しくなります。



4月～6月 [就職希望者指導] 10回程度実施

- 自分の適性・希望を絞る
- 就職の心構えを学ぶ
- 面接の基本を学ぶ
- 求人票の見方を学ぶ
- 漢字、計算、一般常識などの勉強をする

7月1日 [求人票公開] ▷ 求人票を検索

- 〈夏休みまでに〉▷ 面接の基本を身につける（入退室、お辞儀、敬語など）
▷ 保護者・担任と相談
- 〈夏休み前半〉▷ 合同企業説明会への参加 ▷ 会社見学（複数）
- 〈夏休み後半〉▷ 会社見学（複数）
▷ 応募企業決定 ▷ 推薦願提出 ▷ 企業研究
▷ 面接練習 ▷ 志望動機作成 ▷ 履歴書作成

9月5日 [応募書類提出] ▷ 履歴書・調査書

9月16日 [就職試験開始] ▷ 面接・適性検査・学科試験・作文など

内定

不合格の場合は、求人票検索から再スタート
くじけない精神力が必要



4 就職には、まずコミュニケーション能力

就職で最も重視されるのがコミュニケーション能力で、仕事上でのコミュニケーションは大切です。面接試験でも、質問の内容に的確に答えられるか、自分の考えをわかりやすく他人に伝えられるかなどがみられます。コミュニケーション能力を高めるために、普段から部活動や委員会活動、行事などのクラスの活動に積極的に参加して先生や同級生、先輩、後輩などいろいろな人と話す機会を増やし、話すトレーニングをしましょう。

5 「何か技術を身に付けてから就職したい。でも、お金が……。」 職業能力開発センターがあります。

「専門学校へ進学するのは経済的に難しいけど、技術や資格を身につけて就職したい」という人は、「東京都立職業能力開発センター」への進学も考えてみてください。

都立職業能力開発センターは、就職を希望する人が、知識や技術、技能を身につけ、有利な条件で就職できるようになるための機関です。高校卒業生だけでなく、技術や資格を必要とするいろいろな年代の人に開かれており、ハローワークと連携して、職業紹介も行っています。東京都内に12のセンター・学校があり、設置されている科目は各校で違うので、希望する人はキャリア教育部に相談してください。